

プラザ催しなど	●
ボランティア・市民活動団体催しで 市民活動センターで行われるもの	▲
市内の他の場所で行われるもの	■
ほらぷら休業日	■

日	曜日	催し物	
1	土	パソコン定期相談 みきおもちゃ病院	▲
2	日		
3	月	コミュニケーションマージャン体験会	▲
4	火		
5	水	聴き上手ボランティア講座	●
6	木		
7	金	高齢者ボランティアポイント説明会	●
8	土	ボランティアグループ公開練習会	▲
9	日	きらきら書道	▲
10	月	BANBAN しゃべろう会 コミュニケーションマージャン体験会	■
11	火		
12	水		
13	木		
14	金	高齢者ボランティアポイント説明会	●
15	土	パソコン定期相談 みきおもちゃ病院	▲
16	日		
17	月	コミュニケーションマージャン体験会	▲
18	火		
19	水		
20	木		
21	金	高齢者ボランティアポイント説明会	●
22	土	ふたつばクローバー(きょうだい会)	▲
23	日		
24	月	BANBAN しゃべろう会 コミュニケーションマージャン体験会 「Happiness ♪」公開練習	■
25	火		
26	水		
27	木	ファミサポ講習会「救急救命講習」	●
28	金	高齢者ボランティアポイント説明会	●
29	土	ピース三木「平和っていいなあおはなし会」	▲
30	日	「耳の日」のつどい	▲
31	月	コミュニケーションマージャン体験会	▲

ボランティアグループ公開練習

趣味・特技を活かして、音楽や踊りで観る人や聴く人に楽しい時間を提供するボランティアグループの練習の様子を見ていただける機会を作りました。

7月8日(土)

■ 13:00～14:00「舞ふれんど」
阿波踊りと演歌を披露して地域の集いや施設を訪問しているグループです。

■ 14:00～15:00「三木ノコギリ」
音楽用のこぎり「ミュージックソー」の演奏による訪問活動をしているグループです。

7月24日(月)

■ 14:00～16:00「Happiness ♪」
1970年代のフォークソングやオリジナル楽曲を歌う2人組の音楽グループです。

■ 会場：三木市立市民活動センター
■ 問合せ先：ボランティア活動プラザみき
☎ 83-0090

*申込は不要、出入も自由です

楽しくTea timeを過ごしませんか？

きょうだいかい ふたつばクローバー

障がいのあるきょうだいをおもちの方のきょうだい会。同じようでも一人一人思いがちがうから…皆それぞれの気持ちを話しましょう。

■ 日 時：7月22日(土)
17:00～18:30
奇数月第4土曜日
(参加費：100円/人)

■ 会場：三木市立市民活動センター
■ 問合せ先：ボランティア活動プラザみき
☎ 83-0090

「耳の日」のつどい

～聞こえを補うアドバイス～
補聴器をつけても聞こえない、聞こえにくい
すぐに相談できる人が周りにいない
聞こえのサポートの情報を知りたい
耳鼻科医師や補聴器技能者とともに質問や自分の体験などで交流しましょう。

■ 日 時：7月30日(日)
13:30～16:00

■ 会場：三木市立市民活動センター
■ 問合せ先：三木市障害福祉課
☎ 82-2000

マガジン

ボランティア・市民活動者のための活動応援情報

ボランティア・市民活動情報「マガジン」は、ボランティア活動 ホームページ
プラザみきのホームページからでもご覧いただけます QRコード →

(発行)
三木市社会福祉協議会
ボランティア活動プラザみき
〒673-0403
三木市末広 1-6-46
(市民活動センター内)
TEL 0794-83-0090
Fax 0794-82-6666
e-Mail mvsc@miki.or.jp



活動資金の獲得 助成金 情報

エントリー(事前申込)受付がはじまります!!

令和5年度

県民ボランティア活動助成

エントリー期間が
短くなっています!!

《受付期間》 令和5年7月1日(土)～8月10日(木)

この助成金の申請を希望される団体は、エントリー(事前申込)が必要になりますので、お忘れのないようお願いします。



今年度、申請条件・助成金額が変更されています!

エントリーの条件

- ボランティア活動プラザみきに情報把握シートを提出していること
- NPO法人格を持っていないこと
- 団体構成人数が5人以上であること
- 令和5年4月1日～令和6年3月31日の間に、**12日以上**の活動を予定していること
※団体構成員のみのミーティングや学習会、事前準備は含みません
- 助成対象経費が **4万円以上** になる見込みがあること

⇒上記5項目すべてに が入れば、あなたの団体もエントリーできます!

助成金額

1団体あたり上限が**2万円**の全団体一律同額。
※エントリー受理数により助成金を決定しますので、
2万円より減額となる可能性があります。

受付窓口

ボランティア活動プラザみき (三木市末広 1-6-46)
よかわステーション (三木市吉川町大沢 412)

●ご不明な点があればボランティア活動プラザみき (☎ 83-0090) までご相談ください!

「ひょうごボランティアプラザ」のHPにて「団体・グループ向けQ & A」が掲載されていますのでご参考ください。

https://www.hyogo-vplaza.jp/grant_donation/plaza_grant/grant_v.html



ボラ・プラみきの アクション・レポート (41) ～市民のチカラ～

活動をもっと豊かに!! ～ネットワークの可能性を活かした取り組み～

◆ 今、子ども食堂・地域食堂が増えています

誰かと一緒に食卓を囲むことは、単に栄養をとることだけでなく、コミュニケーションの場としても大切です。しかし、核家族化やライフスタイルの変化により、食生活が多様化しているのが現状です。現在、三木市内ではそれらの背景がある家庭や地域の事情に寄り添い、子ども食堂や地域食堂が増えつつあります。そこで、寺子屋「おおきなき」のよびかけのもと、食堂を運営する団体が集い、それぞれの取り組みの工夫や抱える悩みなどを共有する機会として交流会が実施されました。

◆ 顔を合わせてつながるということ

当日、交流会に参加した団体は、4団体。「食事の提供を通じて、ご家庭や地域のつながりを支える」という共通のテーマで活動を展開されていますが、持っているノウハウや地域の支援者との関係性がそれぞれで、それらを活かした運営方法もさまざまです。ある農家さんが寄付を募り、その寄付分の新鮮野菜の提供を受けている団体や、大人の食事料に子どもの食事への寄付を含める寄付の仕組みを取り入れている団体など、その食堂にしかない特長も見られます。



一方、スタッフ不足や献立、活動資金に関すること等の共通する悩みもあり、他の団体の方法を参考にするなど、知恵を寄せ合う場面もありました。また、「本当に必要な人に支援が行き届いているのだろうか。」と、活動の本質に迫る話題にもなり、話し合いは深まりました。この場で正解を見出すのではなく、それぞれの思いや考えを大切にしながら意見を交換する貴重な機会となりました。今年から活動を開始した団体からは、「これまで自分たちだけで迷ったり不安を抱えながら

進めてきた。他の団体の意見や取り組みを聞くことができてよかった。」との声もあり、このつながることの意義を改めて確認しました。

◆ これからのネットワークの展望

共通のテーマで活動する団体がつながり知恵と力を合わせることで、単独では解決が難しい課題に立ち向かうための大きな力が生まれます。さらに、つながりの中から新たに得られた情報や考え方をそれぞれに持ち帰り、自分たちの活動に活かすために協議を重ねることで、個人の意識の変化やメンバーの結束力が高まるなど、活動を展開する上で大切な力が育まれます。

今回参加した団体より、関係機関等にも交流会に参加してもらいたいとの声もありました。こども食堂や地域食堂を運営する活動者とその活動を応援したい関係機関が互いの違いを認め合いながら食堂に対する想いを分かち合い、心と力を合わせることができるとネットワークづくりとそのネットワークを活かした地域づくりに期待が寄せられます。



共感ファンドの 寄付の募集が始まりました

共感ファンドは、みなさまが共感できるプロジェクトを寄付先として選択できるのが特徴の一つ。誰かの活動に共感し、寄付というアクションを起こすことで、あなたも地域活動に参加しませんか？

共感ファンドホームページはこちらから!



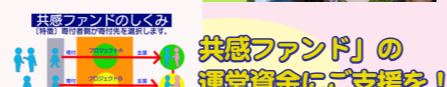
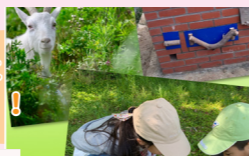
- プロジェクトの詳細
- 実施団体の紹介
- 寄付の方法

を詳しくご紹介しています。PR動画もあるのでぜひチェックしてください!!



生でプロの人形劇を!

フリースクールに
釜戸を創りたい!



共感ファンドの
運営資金にご支援を!

募集期間 2023年 6月下旬～8月31日 まで

助成金情報

助成金等名称 (申請等期日・期間)	助成内容	問合せ・申込先
長谷川福祉社会助成金 〔応募締切〕 7月31日まで	〔対象〕 障がい者を対象とした団体・ボランティアグループ等が行う社会福祉活動に対する助成 〔助成額〕 社会福祉活動事業・資材に対する助成1件につき500,000円を限度とする 〔助成の条件〕 ・総購入資金・事業費の15%以上の自己資金の用意が出来ること ・対象事業が交付決定の日から1年以内に行われること ・令和3年度・令和4年度の当会の助成金の交付を受けていないこと	兵庫県社会福祉協議会 地域福祉部 (担当: 照田・今里) 〒651-0062 神戸市中央区坂口通 2-2-1 ☎ 078-242-4634 (FAX) 078-242-0297

一人ひとりの活動が地域の支えに!



三木市社会福祉協議会では、毎年、明るい豊かな地域社会づくりのために永年取り組まれている善行活動者に「みきボランティア活動記章」を贈呈しています。今年度の記章贈呈者は42名(金章32名、銀章3名、銅章7名)です。受章者の皆様の善意活動に対し感謝するとともに、これからも活動が継続されるよう願っています。

《金章贈呈者》 * 15年以上活動を続けられている方々です

秋田 国夫	浅野 親子	有村 則子	石谷 美和子	石原 修	馬田 力	大鋸 美枝子
大熊 みどり	小賀野 祐子	加岳井 恵理子	鎌田 光二	神澤 浩子	清藤 文子	小西 真知子
竹内 祥江	田中 和代	田中 清子	田村 純子	中田 英美	中谷 紀子	名部 徳子
新田 俊子	萩原 延子	福島 かよ子	藤田 紀子	松岡 千恵子	松野 てるみ	水島 慶子
深山 正宣	山岸 洋	山中 千代子	渡辺 鳴美	(50音順、敬称略)		

Vol.1 日頃の活動に取り入れられる情報をお届けします!

活動者さん必見! お役立ち情報

SNSを活用してみよう

「もっと私たちの活動を知ってほしい」「活動に協力してくれる人を募りたい!」など、誰かにメッセージを届けたい活動者の皆さん! 情報発信に『SNS』を活用してみませんか??

そもそも、SNSって?

スマートフォンやパソコン等から情報発信・収集や会話などができる無料のサービスです。SNSにはFacebook、Instagram、LINEなど様々なアプリがあります

どのように活用できるの?

写真や動画を投稿することで、活字だけでは伝えることが難しい活動の様子や雰囲気が伝わります。文字も入力できるので、次回開催の案内など受け手に伝えたい情報を文章で伝えることもできます!

それぞれのSNSの特徴

- LINE (ライン)**
メッセージのやりとり、電話、ビデオ通話ができる
- Instagram (インスタグラム)**
写真や動画だけで手軽に情報発信ができる
- Facebook (フェイスブック)**
実名登録制のため、友達や知り合いとつながりやすい

プラザもFacebookでも情報発信中!是非ご覧ください!



今回は、Instagramを活用した
情報発信についてご紹介します